

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】平成17年2月17日(2005.2.17)

【公開番号】特開2002-293281(P2002-293281A)

【公開日】平成14年10月9日(2002.10.9)

【出願番号】特願2001-100514(P2001-100514)

【国際特許分類第7版】

B 6 2 J 35/00

F 0 2 M 37/00

F 0 2 M 37/10

【F I】

B 6 2 J 35/00 C

B 6 2 J 35/00 A

F 0 2 M 37/00 3 0 1 B

F 0 2 M 37/00 3 0 1 D

F 0 2 M 37/10 B

【手続補正書】

【提出日】平成16年3月9日(2004.3.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項3】

前記燃料タンクの最後部を燃料タンクの最も低い部分の一つとし、この部分に集液カップを設置し、この集液カップから燃料タンクの外部に通じるように前記吸出部を設けた請求項1に記載の自動二輪車の燃料供給装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項4】

車体側面視で左右一対のフレーム構造材を燃料タンクの最後部よりも下方に配設し、この最後部の底面を略平面状にし、この略平面状の部分に前記集液カップを設置した請求項3に記載の自動二輪車の燃料供給装置。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

さらに、本発明に係る自動二輪車の燃料供給装置は、請求項3に記載したように、前記燃料タンクの最後部を燃料タンクの最も低い部分の一つとし、この部分に集液カップを設置し、この集液カップから燃料タンクの外部に通じるように前記吸出部を設けた。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

そして、本発明に係る自動二輪車の燃料供給装置は、請求項4に記載したように、車体側面視で左右一対のフレーム構造材を燃料タンクの最後部よりも下方に配設し、この最後部の底面を略平面状にし、この略平面状の部分に前記集液カップを設置した。